

ふりがな	ちばけんりつさくらこうとうがっこう	指定期間	28～32
学校名	千葉県立佐倉高等学校		

平成28年度スーパーグローバルハイスクール 目標設定シート

1. 本構想において実現する成果目標の設定（アウトカム）									
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	目標値(32年度)
自主的に社会貢献活動や自己研鑽活動に取り組む生徒数									
a	SGH対象生徒:			33人	117人	人	人	人	840人
	SGH対象生徒以外:	20人	40人	9人	9人	人	人	人	120人
目標設定の考え方: 学校設定科目や課題研究に取り組むことで、グローバルな社会課題に対して自己研鑽に取り組む生徒数									
自主的に留学又は海外研修に行く生徒数									
b	SGH対象生徒:			16人	69人	人	人	人	70人
	SGH対象生徒以外:	67人	65人	58人	40人	人	人	人	45人
目標設定の考え方: 現在行っているオランダ, オーストラリア, シンガポールの他にイギリス, ドイツを増やす。									
将来留学したり、仕事で国際的に活躍したいと考える生徒の割合									
c	SGH対象生徒:			48%	49%	%	%	%	80%
	SGH対象生徒以外:	50%	70%	44%	43%	%	%	%	80%
目標設定の考え方: 大学進学後に海外留学に行ったり、仕事で海外で活躍したいと考えている生徒数。									
公的機関から表彰された生徒数、又はグローバルな社会又はビジネス課題に関する公益性の高い国内外の大会における入賞者数									
d	SGH対象生徒:			0人	7人	人	人	人	5人
	SGH対象生徒以外:	0人	0人	2人	6人	人	人	人	5人
目標設定の考え方: 千葉大学での国際交流会や、高校生国際協力・理解研究発表会全国大会等での入賞を目指す。									
卒業時における生徒の4技能の総合的な英語力としてCEFRのB1～B2レベルの生徒の割合									
e	SGH対象生徒:			/	/	%	%	%	70%
	SGH対象生徒以外:	15%	20%	10%	21%	%	%	%	70%
目標設定の考え方: 社会生活の話題について英語で自然に会話ができ、明確かつ詳細に自分の意見を表現できる生徒の割合									
(その他本構想における取組の達成目標)									
f	SGH対象生徒:								
	SGH対象生徒以外:								
目標設定の考え方:									

2. グローバル・リーダーを育成する高校としての活動指標（アウトプット）								
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	目標値(32年度)
課題研究に関する国外の研修参加者数								
a	36人	39人	54人	107人	人	人	人	70人
目標設定の考え方: ドイツ, シンガポール, オランダの高校や大学での課題研究の発表と意見交換を行う生徒数								
課題研究に関する国内の研修参加者数								
b	40人	80人	439人	467人	人	人	人	840人
目標設定の考え方: 現在行っているSSHクラス生徒及び科学系部活動の生徒の数とSGHクラスの生徒数の合計								
課題研究に関する連携を行う海外大学・高校等の数								
c	3校	3校	10校	10校	校	校	校	6校
目標設定の考え方: 現在, シンガポールの高校, 大学と連携しているの, さらにイギリスやドイツの高校, 大学と連携する。								
課題研究に関して大学教員及び学生等の外部人材が参画した延べ回数(人数×回数)								
d	15人	15人	133人	122人	人	人	人	30人
目標設定の考え方: 現在SSHで行っている千葉大学や千葉大学大学院等との連携をSGHに拡大する。								
課題研究に関して企業又は国際機関等の外部人材が参画した延べ回数(人数×回数)								
e	0人	2人	39人	44人	人	人	人	10人
目標設定の考え方: 千葉コンベンションセンターやJICAと連携する。								
グローバルな社会又はビジネス課題に関する公益性の高い国内外の大会における参加者数								
f	0人	0人	7人	33人	人	人	人	20人
目標設定の考え方: 千葉大学での国際交流会や各種のSGH校生徒成果発表会・シンポジウム等での発表者を増やす。								
帰国・外国人生徒の受入れ者数(留学生も含む。)								
g	2人	1人	1人	1人	人	人	人	10人
目標設定の考え方: 現在短期を含めて, 毎年2~10名程度受け入れている。現状を以上を目指す。								
先進校としての研究発表回数								
h	0回	0回	1回	1回	回	回	回	2回
目標設定の考え方: 校内発表会とSGH校(アソシエイト校を含む)同士の発表会を行う。								
外国語によるホームページの整備状況								
○整備されている △一部整備されている ×整備されていない								
i	×	×	△	△				○
目標設定の考え方: 英語によるホームページの開設を目指す。								
(その他本構想における取組の具体的指標)								
j								
目標設定の考え方:								

<調査の概要について>

1. 生徒を対象とした調査について

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
全校生徒数(人)	974	972	969	967	960	960	960
SGH対象生徒数			283	567	840	840	840
SGH対象外生徒数			686	400	120	120	120